(社)京都府情報産業協会

第2回広報委員会議事録

開催日:平成15年6月18日(水)17:00~18:15

会 場:事務局会議室

 委員長
 アド・プロヴィジョン(株)
 河合 康博

 副委員長
 けいしんシステムリサーチ(株)
 出野 信夫

 委員
 京都システムズ(株)
 中島 義雄

 委員
 島津エス・ディー(株)
 伏見 仁志

 委員
 京都コンピュータ学院
 湯下 秀樹

 委員
 (株)カスタムウエア
 広瀬 義治

委員 ㈱京信システムサービス 桂 昌弘(書記)

議事

1.インターキョウト18号の最終確認打合せ

インターキョウト主担当の出野副委員長から内容についての詳細説明があった。

河合委員長や他の委員からいくつかの表現方法等の質問や訂正の意見があった。

特には、4ページ目の「各委員長から一筆啓上」欄の下に「意見があれば、どしどし事務局までメールして下さい。」という内容と事務局のメールアドレスを載せて、会員の方の意見を聞くことによって、会員の方の京情協に対する意識を高めていけるような内容に変更することとなった。その他数箇所の訂正をして、最終印刷をする。

6月末までに印刷を仕上げ、7月上旬に発行する。

会員企業に郵送するだけではなく、そのから一般社員にどのようにして読ませるかの工夫が必要との議論があった。

インターキョウトの広報の役目を再認識するため、次回号は配布先一覧を掲載する。

2.Web関係

INTER KYOTO 欄の更新が、最近されていないので今回のインターキョウト18号の最終版をPDFで桂委員までメールで送って、会報誌「INTER KYOTO」の更新を行うこととなった。また、インフォメーション欄も各委員会の今年度活動予定が事務局にすべて送られてきた段階で更新を行うこととなった。

3.次回の検討内容について

河合委員長から業種別の得意分野インデックス作成についての検討と19号のインターキョウトに各委員会の活動予定を掲載したらどうか等の意見があり、次回の企画打合せで再度検討することとなった。

次回は、19号のインターキョウト企画会議として7月10日(木)17時~事務局会議室にて行う。

以上